

平成 28 年度 附属図書館活動報告書

東京大学附属図書館

1. 平成 28 年度の特記事項	1
1.1 新図書館計画の推進	1
1.2 教員著作物可視化事業との連携	2
1.3 障害のある利用者（本学構成員）への資料電子化サービス	2
1.4 ミニレクチャールームの運用結果（総合図書館）	3
1.5 総合的教育改革への対応（駒場図書館）	4
1.6 「駒場教養の杜構想」の策定（駒場図書館）	4
2. 研究成果の発信、資料の電子化	5
2.1 機関リポジトリ：東京大学学術機関リポジトリ	5
2.2 東京大学学術資産アーカイブズ調査	5
2.3 所蔵資料の電子化	5
2.4 教育用掛図の修復及び電子化事業（駒場図書館）	5
3. 利用者サービス、ガイダンス、広報	6
3.1 MYOPAC による文献取寄せ申込	6
3.2 祝日授業実施への対応（駒場図書館）	6
3.3 駒場図書館キャラクター「こまとちゃん」を活用した広報（駒場図書館）	6
3.4 館内環境の改善（柏図書館）	7
3.5 図書館ガイダンス、講習会等	7
3.6 オープンキャンパス 2016、柏キャンパス一般公開	8
3.7 展示会、講演会、コンサート、映画上映会など	9
4. 資料の収集	12
4.1 学習用図書の整備	12
4.2 全学資料購入集中処理システムの着実な運用	12
4.3 全学共通経費による基盤的学術雑誌等の整備	12
4.4 大型コレクション	12
5. 資料の管理	13
5.1 目録データの遡及入力事業	13
5.2 自動化書庫への雑誌移管（柏図書館）	13

5.3 開架図書の移動	13
5.4 図書資産の実査	14
5.5 総合図書館改修工事に伴う資料の移転	14
6. 業務管理	15
6.1 職員研修	15
6.2 友の会（柏図書館）	16
6.3 インターンシップ	16
6.4 地域連携（柏図書館）	16
6.5 学内他部署との連携	17
6.6 規則改正	17
7. 年間活動表	18
7.1 平成 28 年度図書館活動日誌	18
7.2 平成 28 年度附属図書館会議開催一覧	20
全図書館・室統計	22
1. 職員数、蔵書数、利用統計	22
2. 経年変化	23

1. 平成 28 年度の特記事項

1.1 新図書館計画の推進

(1) 総合図書館工事の進展

新図書館計画では、平成 28 年度も各種の部会を設けて新図書館計画を推進するための検討を行っており、計画実施のための各種取り組みを着実に進めた。

総合図書館（別館）の地下工事は順調に進展し、8 月から地下 2-4 階への自動化書庫の設置が始まった。噴水の設置など広場の工事が年度内に行われた後、平成 29 年 5 月に竣工する見込みである。

総合図書館（本館）の耐震改修工事はⅡ期部分が完成したが、教育学部側の耐震改修工事に伴う移転先として教育学部に貸与することとなった。また 10 月からはⅢ-1 期工事が始まったが、参考室と国際資料室の閉鎖、3 階開架書架の一部移動など、エリアを縮小しながらもサービスを継続した。

(2) 広報活動

新図書館計画を学内外に広報し、イベントを通じて参加者に現在の図書館と新図書館計画への理解を深めてもらうことを目的としたトークイベントを、平成 28 年度も継続して実施した。今年度は東京大学出版会の協力を得て、東大教員と編集者によるブックトークを行い、学生を中心にした参加者の好評を得た。なお年度の途中から、これまで会場として使用してきた総合図書館洋雑誌閲覧室が工事により利用できなくなったため、福武ホール、文学部の教室などの学内施設での開催となった。

トークイベント

期間	内容	参加者数
平成 28 年 6 月 20 日	文学インタビュー第 5 回 横尾忠則 (<現代作家アーカイブ>by 飯田橋文学会)【新図書館トークイベント EXTRA】公開収録	91 名
9 月 29 日	東大出版会×新図書館ブックトーク 阿部公彦准教授	22 名
10 月 4 日	文学インタビュー第 6 回 筒井康隆 (<現代作家アーカイブ>by 飯田橋文学会) 【東京大学新図書館トークイベント EXTRA】公開収録	110 名
10 月 5 日	文学インタビュー第 7 回 島田雅彦 (<現代作家アーカイブ>by 飯田橋文学会) 【東京大学新図書館トークイベント EXTRA】公開収録	109 名
平成 29 年 3 月 8 日	文学インタビュー第 8 回 黒井千次 (<現代作家アーカイブ>by 飯田橋文学会) 【東京大学新図書館トークイベント EXTRA】公開収録	20 名
3 月 17 日	南原繁記念出版賞表彰式・第 5 回・第 6 回受賞者講演会 講演:高山大毅氏・多田蔵人氏 (東大新図書館トークイベント 18)	37 名

3月21日	東大出版会×新図書館ブックトーク 木下正高教授	20名
-------	-------------------------	-----

(3) ミニレクチャプログラム

平成 28 年度も図書館における教育のあり方を考え、図書館で学際的なテーマにふれる機会を設けることを目的に、新図書館計画推進室により「ミニレクチャプログラム」が企画、実施された。「東京大学フューチャーファカルティプログラム(FFP)」の協力を得て、FFP を修了した大学院生が講師となり、アクティブラーニングを取り入れた模擬授業を行うものである。

期間	内容	参加者数
平成 28 年 7月27日	ミニレクチャ 1「太陽はなぜ燃える?いつまで燃える?-保存則に支配された原子核の世界」: 講師 若林智章さん(新領域創成科学研究科先端エネルギー工学専攻) ミニレクチャ 2「中世の学生生活を体験しよう-図版資料から読み解く「大学」」: 講師 波多野瞭さん(総合文化研究科地域文化研究専攻) (開催場所: 総合図書館 1 階 ミニレクチャールーム)	20名
平成 29 年 1月27日	ミニレクチャ 1「古文書から読み解く中世京都の暮らし」: 講師 長崎健吾さん(人文社会系研究科) ミニレクチャ 2「教育現場におけるコミュニケーション」: 講師 茂野賢治さん(教育学研究科) (開催場所: 総合図書館 3 階 講習会コーナー)	15名

1.2 教員著作物可視化事業との連携

平成 28 年度に開始された「教員著作物の可視化と国際発信」事業(研究推進部研究推進企画課)と連携し、東京大学教員の著作物を著者自らが紹介するサイト UTokyo BiblioPlaza に掲載される著作のうち、総合図書館、駒場図書館、柏図書館が未所蔵の図書を合計 111 冊購入し、各館に配架した。図書館からの提案により、同サイトの各著作の紹介ページには東京大学 OPAC の検索結果へのリンクが掲載されており、所蔵・貸出状況が容易に確認できる。また、対象図書の電子書籍 38 タイトルもあわせて購入し、学内ネットワークにより提供を行っている。

平成 29 年度も事業継続により UTokyo BiblioPlaza の掲載コンテンツは拡充される予定であり、連携の維持、強化が期待される。

1.3 障害のある利用者(本学構成員)への資料電子化サービス

総合図書館、駒場図書館、柏図書館において、バリアフリー支援室の協力のもと、視覚障害等により紙媒体の資料の利用が困難な本学構成員を対象とした資料電子化サービスを開始した。平成 28 年度は試行期間として、95 件の電子化を実施するとともに実施要項やマニュアルの策定を行った。資料電子化サービスは、国内の大学図書館で

は実施例の少ない先進的なサービスであり、今後さらに充実させることで、本学対象利用者の学習、研究活動の一助となることが期待される。なお、平成 29 年 4 月からは本運用に切り替えて実施する。

1.4 ミニレクチャールームの運用結果（総合図書館）

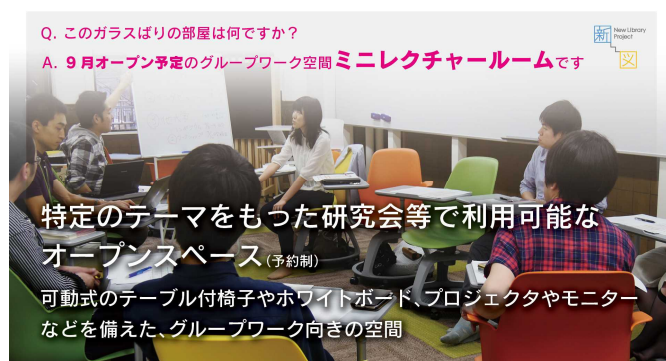
総合図書館別館地下 1 階に新設予定の「ライブラリープラザ」や改修後の本館で展開すべき新しいサービスを試行するためのモデルルームとして、平成 27 年 9 月 1 日、総合図書館 1 階に「ミニレクチャールーム（以下、MLR）」が正式オープンし、平成 28 年 9 月 30 日に約 1 年間の運用をもって閉室した。（なお、運用終了後、改修工事が始まるまでは、フリーの学習スペースとして使用。）

MLR の運用管理は大学総合教育研究センター教員と図書系職員の「ミニレクチャールーム運用担当」が行った。教員はコンセプト及び設備や運用に関するアドバイスを行い、職員が新図書館推進室の協力も得ながら受付などの実業務を担当した。テーブル付の回転式チェアや壁面ホワイ



ットボード、プロジェクタ、大型ディスプレイ、クリッカー、ビデオカメラ等、これまで総合図書館内にはなかった設備・機器類が設置され、利用予約は Web 上で受け付けた。利用目的は、「特定のテーマをもったグループ学習や研究会、セミナー等の行事、授業、授業の撮影・教材作成など」と規定し、受付後、利用目的が前述の規定に沿うものであるかどうか担当が審査を行い、使用可否を決定した。

MLR の定員は最大 24 名、平日 9:00-20:00（3,8 月は 9:00-18:00）をサービス時間とし、1 グループで最大 4 時間まで利用可、予約申請は学内者に限り認め、利用者には学外者が含まれても可とした。また、土足禁止として、靴を靴箱に入れて入ってもらう運用を行った。



運用の結果、実利用件数 178 件（申込件数 218 件）、大学院生 169 名、学部 3-6 年生 165 名で全体の 6 割近くを占め、12 研究科の所属者が利用するなど、文理を問わず広く学生に活用されている。申込時に申告された利用人数の合計は 2,090 名、グループ規模は「10-14 名」が最も多く、利用希望時刻を 17 時までとした申請が 52 件、20 時までとした申請が 84 件あるなど、遅い時間帯ほど需要があることがわかった。利用後のアン

ケートによると、「図書館でミニレクチャールームを見て」申し込んだ人が多く、ガラスの壁で通りすがりに中の様子が見えることによる効果と思われる。使用後の満足度は高く、「早く授業で使ってみたい」「明るい雰囲気が良い」「予約しやすい。新しくきれい」「部屋の大きさがちょうどいい」「椅子が動かせるのが便利」「想像以上に快適な空間」「設備が整っている」という回答があった。また、「他にこういう場所がない」「アクセスが容易」という記述から、本郷キャンパス内にこのようなスペースがあることの意義も明らかになった。

一定期間のみの試行であったが、今後新たなサービスを展開するにあたって必要なノウハウや多くの知見が得られたとともに、学生のニーズも把握することができ、大変実りある取り組みであったといえる。

1.5 総合的教育改革への対応（駒場図書館）

(1)初年次ゼミナールでの検索実習支援

平成 27 年度に開講された学部新生必修授業の「初年次ゼミナール文科」および「初年次ゼミナール理科」において、駒場図書館職員と情報システム部情報基盤課学術情報チームが教材の作成、検索実習の講師を担当するなど引き続き支援を実施した。

(2)祝日授業日の開館体制

休日通常の業務委託スタッフに職員 2 名を加えた体制で休日授業に対応し、円滑にサービスを行うことができた。

(3)開館時間の拡大（試行）

2 月 18 日より春季休業期間の開館時間を、平日は 8:30-17:00 から 8:30-20:00 に、休日は閉館日であったところを 9:00-19:00 の開館として、試行的に拡大した。

1.6 「駒場教養の杜構想」の策定（駒場図書館）

駒場図書館 I 期棟改修及び II 期棟新営計画の見直しを行い、新たな「駒場教養の杜」構想として策定した。新構想は従来案をベースに学習スペース、書庫等を見直すとともに、課題だった多様な財源の確保にも対応する方針を盛り込んだものとした。

2. 研究成果の発信、資料の電子化

2.1 機関リポジトリ：東京大学学術機関リポジトリ

平成 28 年度は全体で 2,265 件のコンテンツ追加登録を行い、これにより総コンテンツ数が 36,536 件になった。登録コンテンツの内訳は、紀要・博士論文が中心である。紀要は、昨年度より取り扱いタイトルが 3 誌増加し、78 誌からなる 25,103 件の論文を公開中である。機関リポジトリに登録された論文等の平成 28 年度の本文 PDF ダウンロード件数は 6,690,932 件に達し、本学の研究成果の発信に貢献している。

平成 29 年度から、国立情報学研究所が提供する共用リポジトリサービス“JAIRO Cloud”に参加することとなり、現在のリポジトリシステムからのリプレースの準備を行った。

2.2 東京大学学術資産アーカイブズ調査

東京大学に学術資産等アーカイブズ委員会が設置されたことを受け、附属図書館でデジタルアーカイブプロジェクトを立ち上げ、部局図書館・室を通して、各部局で所蔵している学術資産の調査を行った。デジタル化されている学術資産とデジタル化されていない紙媒体の学術資産を把握し、今後のデジタルアーカイブズ事業の検討を進める資料として、委員会に提出した。また、委員会の下に東京大学学術資産等アーカイブズ連絡会議が設置され、平成 29 年度以降のアーカイブズ事業の推進体制が構築された。

2.3 所蔵資料の電子化

情報システム部情報基盤課学術情報チームデジタル・ライブラリ担当が運用管理する貴重書サーバにより、22 の貴重資料コレクションを Web で公開している。平成 28 年度は、新規のコレクション追加はなかったが、教育用掛図のデータ追加を行った。

今後のアーカイブズの事業のため、現在の貴重書公開用サーバマシンのリプレース準備及び、アーカイブズのリンク集の試作等も行っている。

2.4 教育用掛図の修復及び電子化事業（駒場図書館）

駒場図書館が所蔵する教育用掛図は第一高等学校（一高）旧蔵の掛図を中心に大学南校（明治 2～6 年）や帝国大学以前の東京大学（明治 10～19 年）時代に受け入れたものも含まれた約 300 点の貴重なコレクションである。

平成 28 年度は 27 年度に引き続き、公益財団法人田嶋記念大学図書館振興財団助成金によって 6 点の資料の修復、電子化、web 公開が行われ、公開している掛図は今までのものとあわせ 90 点となった。

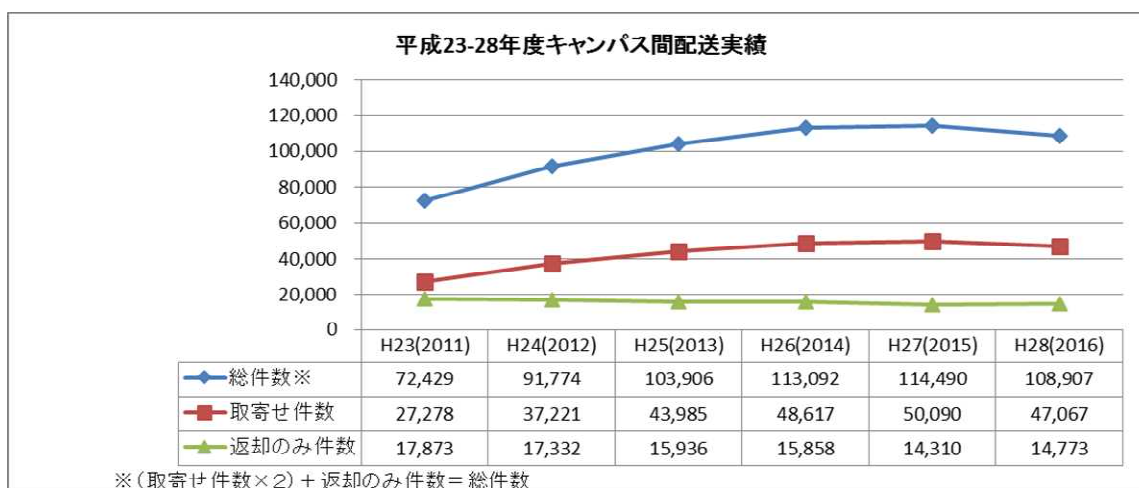
3. 利用者サービス、ガイダンス、広報

3.1 MYOPAC による文献取寄せ申込

平成 23 年 3 月から、利用者自身が直接所蔵館に図書を取寄せ申込みをすることができるようになり、年々利用が増加していたが、このサービスが定着しここ 3 年は一定数を保っている。平成 28 年 7 月から、弥生・本郷地区間の取寄せ・返却サービスを開始した。

平成 28 年度の学内図書館・空間の取寄せ冊数は、約 50,000 冊、取寄せのほか、図書の返送のみの利用も含めると約 109,000 冊の利用に上り、学内の図書資源共有に不可欠なサービスとして定着している。

なお、原則としてホームライブラリと同じキャンパス内にある図書館・室に対する文献取り寄せサービスの申込は受け付けていないが、直接来館が困難な障害のある利用者や、演習林等の遠隔地附属施設所属者に対して、依頼先がホームライブラリと同一キャンパス内であっても取寄せサービスを行っている。



3.2 祝日授業実施への対応（駒場図書館）

駒場図書館では駒場キャンパス休日授業日の3日間、学内者に対し、開館時間延長など平日に近いサービスを実施した。

3.3 駒場図書館キャラクター「こまとちゃん」を活用した広報（駒場図書館）

学生を中心とする利用者に図書館の活動に興味を深めてもらうことを目指し、公式キャラクター「こまとちゃん」を活用してホームページや Twitter、館内掲示等において視覚的な案内を心掛けている。特に6～8月に開催した「こまとちゃんが泣いている、再び～展示：駒場図書館の汚損本」では、通常見せない負の状況をキャラクターと共に示すことで資料の取り扱いに関して利用者へ注意喚起を行うことができ、この成果を第18回図書館総合展ポスターセッションで報告した。また同展では「第2回キャラクター・グランプリ」（エントリー数91）にも参加し、会場応援賞（第2位）と出展者賞で入賞を果たした。

3.4 館内環境の改善（柏図書館）

2 階閲覧室に展示ケース（4 台）を新設し展示スペースとすることで、より多くの利用者に展示を観ていただけるよう配慮した。

3.5 図書館ガイダンス、講習会等

新入生や留学生などを対象に、図書館案内や、資料検索のガイダンス等を実施した。

（1）総合図書館

新規利用者等を対象に以下の説明会を実施した。内容は、①図書館利用案内、② 館内・書庫案内、③本や論文の探し方、である。なお、③の実施に当たっては、情報システム部情報基盤課学術情報チーム学術情報リテラシー担当の全面的な協力を得て実施している。

留学生に対しては、引き続き各研究科で留学生オリエンテーションを実施する部署と連携し、以下のとおり日本語または英語による図書館利用説明を行った。

期間	内容	参加者数
平成 28 年 4 月 4 日～11 日	「総合図書館 Library tour」(春) 日本語コース 3 回、英語コース 2 回	74 名
9 月 27 日～ 10 月 4 日	「総合図書館 Library tour」(秋) 日本語コース 2 回、英語コース 2 回	52 名
春季	授業、ゼミ、部局図書室等との連携によるオリエンテーション 日本語 1 回	13 名
秋季	授業、ゼミ、部局図書室等との連携によるオリエンテーション 日本語 5 回、英語 1 回	80 名

（2）駒場図書館

文系 1 年生の「初年次ゼミナール文科」で検索実習のほか、オプションとして図書館ツアーも行った。「初年次ゼミナール理科」受講の理系 1 年生向けミニ講習会、院生・留学生向けのガイダンス、授業での文献検索ガイダンスや専門データベース講習会も実施した。

期間	内容	参加者数
春季	大学院新入生向け図書館ガイダンス 7 回	27 名
春季	初年次ゼミナール文科 検索実習 12 回（情報システム部情報基盤課学術情報チームと共催）	1,300 名
春季	初年次ゼミナール文科 オプション図書館ツアー・セミナー 69 回	496 名
春季	初年次ゼミナール理科 ミニ講習会 3 回	15 名

春季・秋季	留学生向け図書館ツアー・ガイダンス 6回	32名
秋季	PEAK 初年次ゼミナール 検索実習・図書館ツアー 1回	30名
(随時)	授業内での文献検索ガイダンス等 1回	7名
(随時)	専門データベース講習会 12回 (情報システム部情報基盤課学術情報チームと共催)	57名

(3) 柏図書館

4月～7月、9月～11月の新任職員、新入生が入る時期を重点的に、新領域創成科学研究科を中心に講習会等を実施した。適宜、情報システム部情報基盤課学術情報チームや出版者・代理店等と連携して、理系分野で役立つ専門データベース等について、専門の講師を招いてセミナー等を開催した。

期間	内容	参加者数
春季・秋季	新領域創成科学研究科 新入生ガイダンス 計11回	624名
春季・秋季	新領域創成科学研究科 留学生ガイダンス 計2回	150名
春季・秋季	柏図書館ライブラリーツアー	35名
春季・秋季	データベース講習会 計18回	66名
春季・秋季	英語セミナー 計2回 (新領域、柏 IO 連携)	11名
春季・秋季	ECCS 講習会 2回 (情報基盤センターとの共催) ※ 平成28年6月で終了	28名

3.6 オープンキャンパス2016、柏キャンパス一般公開

平成28年度も、本郷キャンパスで2日間、「高校生のためのオープンキャンパス」が開催された。

(1) 総合図書館

オープンキャンパス2016に、「参加自由企画」として参加し、共同利用棟の下のエリアで新図書館計画パネル展示を行った。

期間	内容
平成28年 8月3～4日	新図書館計画パネル展示 (共同利用棟下)

(2) 柏図書館

柏キャンパス一般公開に参加し、以下の事業を行ったほか、来訪者への館内公開を行った。今年度は「地図」をテーマに、様々な企画を実施した。

期間	内容	参加者数
平成 28 年 10 月 21～22 日 柏図書館テーマ 「描いてみよう、 自分だけの“知” 図」	「世界地図史における日本列島」：ギャラリー・トーク（空間情報科学研究センター・柏図書館合同企画）	-
	「地図・ORIGAMI・宇宙」：サイエンス・トーク（空間情報科学研究センター・柏図書館合同企画）	-
	「地形図を楽しむミウラ折り」：ワークショップ（空間情報科学研究センター・柏図書館合同企画）	-
	「ビブリオバトル-東大生の書評合戦-」 発表参加者 4 名	20 名
	柏図書館セルフツアー	54 名
	「スタンプラリー」（柏キャンパス図書館室合同企画 「わたしと図書館 2016」）	118 名
	「東大生の本棚 2016」：学生おすすめ図書展示（「ビブリオバトル-東大生の書評合戦-」関連企画）	-
	『The beauty of maps～美しき古地図の世界～』：柏図書館所蔵 DVD 上映	-
	「リケジョの本あります」：図書展示（柏キャンパス図書館室合同企画 「わたしと図書館 2016」）	-
「リケジョの My 研究生活」：パネル展示（柏キャンパス図書館室合同企画 「わたしと図書館 2016」）	-	

3.7 展示会、講演会、コンサート、映画上映会など

平成 28 年度は、以下の展示会等を実施した。また、東京大学出版会主催の東京大学南原繁記念出版賞表彰式を総合図書館にて開催し、出版会との連携を深めた。

(1) 総合図書館

平成 28 年度は、耐震改修工事対応のため、特別展示や資料展示は休止となった。

(2) 駒場図書館

期間	内容
平成 28 年 6 月 16 日 ～8 月 19 日	こまとちゃんが泣いている、再び～展示：駒場図書館の汚損本～ (駒場図書館 1 階展示ロビー)
10 月 15 日 ～11 月 3 日	第 15 回ホームカミングデイ展示企画「東京大学コレクション『マザリナード集成』の読書案内」(駒場図書館 1 階展示ロビー)



なお、展示ケース利用制度による学生団体の展示ロビー利用は 4 件（計 84 日間）あり、サークルや研究活動を紹介する展示が利用者の注目を集めた。

(3) 柏図書館

期間	内容	参加者数
平成 28 年 1～5 月	第 16 回 柏図書館上映会『おとなのかがく』 連続上映	45 名
4 月～	第 5 回企画展示「東京大学とノーベル賞」駒場博物館、医科学研究所図書室提供	-
4 月～9 月	第 6 回企画展示「一高理科へようこそ」駒場博物館提供	-
4 月 23 日	国際地図年記念行事 共同ワークショップ：テーマ — 世界の地図を見て、考え、地図文化を語ろう — 共催：日本地図学会、空間情報科学研究センター、柏図書館	-
5 月 20 日	HYEP コンサート ～5 月の風にのせて～（於柏の葉キャンパス駅前広場）主催：HYEP 有限責任事業組合、協力：東京大学柏図書館	-
6 月 30 日	第 12 回サイエンスカフェ「試作から始まるものづくり—「おとなのかがく」のその先へ—」忠地裕子（「おとなのかがく」監督）、永岡昌光（工房匠）、西村俊之（「大人の科学マガジン」編集長）	13 名

7月29日	第13回サイエンスカフェ「デジタル・アーカイブズと「歴史の終わり」：デジタル時代に過去はどのように記憶されるか」宮本隆史（東京大学文書館特任助教）	17名
9月29日	第14回サイエンスカフェ「位置アプリとモバイル地図の可能性と課題」有川正俊（東京大学空間情報科学研究センター特任教授）	26名
10月～12月	第7回企画展示「地図のいろいろ」 協力：空間情報科学研究センター、大日本印刷株式会社（DNP）	-
11月25日	英語落語鑑賞会 主催：三井ボランティアネットワーク事業団 共催：国際センター柏オフィス、柏図書館	約80名
12月6日	第19回わくわくミニコンサート（出演6組14名）	66名
平成29年 1月～	宇宙線研究所研究プロジェクト巡回展示	-
1月30日	特別セミナー「伝わるデザイン—プレゼン資料・イベントポスター作成講習会」	30名
2月～	男女共同参画関連図書「GENKI BOOKS」展示	-
2月21日	第1回柏図書館友の会上映会『百日紅～Miss HOKUSAI～』 主催：柏図書館友の会、協力：柏図書館	56名
3月	文書館企画展示「東京大学文書館への招待」	-

4. 資料の収集

4.1 学習用図書整備

平成 20 年度から恒常的に措置されている学習基盤経費により、今年度は総合・駒場・柏図書館で合計 11,033 冊（総図：4,874 冊、駒場：4,814 冊、柏：1,345 冊）の学習用図書を購入した。図書の選定に際しては、教員からの推薦、図書館職員による選定のほか、学生自身の観点を生かすため、ジュニア TA による選書を実施している。また、留学生向けの資料購入も別途行っており、総合図書館では 32 冊、柏図書館では洋書を中心に 91 冊の図書を購入した。

また、総合図書館では、国内電子ブックトライアルによる選書を試し、和書 57 タイトルを購入した。

4.2 全学資料購入集中処理システムの着実な運用

経費節減と事務の効率化を図ることを目的として、図書資料を全学的に共同購入するシステムを平成 16 年度から運用している。第 1 ステージ（図書館・室を通して購入する図書資料）と第 2 ステージ（教員等が各部署の会計担当を通して直接購入する消耗品扱いの図書資料）をあわせた平成 28 年度の取扱総額は約 2 億 4,100 万円であり、書店への支払いの集中化・一元化により約 1,280 万円の図書購入費を節約することができた。

4.3 全学共通経費による基盤的学術雑誌等の整備

平成 18 年度に学内施策として合意された「全学共通経費による基盤的学術雑誌等の整備」の制度は、平成 28 年度から第 3 期に入った（平成 32 年度まで）。

この制度に基づき、国内雑誌・外国雑誌(冊子) 2,842 タイトル、電子ジャーナル 9,282 タイトル、データベース 64 点を契約し、学習・教育研究活動に必要な学術情報を安定的に供給した。これらの契約にかかる事務処理は総合図書館が一括して執り行い、学内の契約・支払い業務の効率化も同時に図っている。

4.4 大型コレクション

全学共通経費の大型コレクション収集枠を利用して、次の資料を整備することとした。

- (1) The Making of Modern Law: Legal Treatises 1800-1926 (MoML1) (近代英米法文献)
- (2) Early European Books Collection 4 (初期欧州書籍集成データベースコレクション 4)
- (3) JK Books「人物叢書」

5. 資料の管理

5.1 目録データの遡及入力事業

附属図書館では、オンライン蔵書検索システム（OPAC）が導入される以前の紙の目録カードで整理されていた全学の図書について、遡及的に目録データを入力することによって、オンラインで検索できるようにする事業を 10 年計画で進めている。

平成 27 年度から開始した第 3 期全学遡及入力計画では、前半の 5 年間は、国文学研究資料館が中心となって実施する「日本語の歴史的典籍の国際共同研究ネットワーク構築計画」に伴う「日本語の歴史的典籍データベース」の構築や東京大学新図書館計画を踏まえて総合図書館所蔵資料を優先して行うこととした。加えて、今年度は駒場図書館、法学、医学、文学、経済学、農学、東文研所蔵の和古書・漢籍等の入力を実施した。合計で 38,600 冊の目録作成を目標とし、約 40,700 冊（うち総合図書館は約 15,200 冊）のデータ入力を達成した。

5.2 自動化書庫への雑誌移管（柏図書館）

今年度は総合図書館、医学、工学(5 専攻)、理学(3 専攻)、医科研、東文研、社研、物性研、大海研、の 15 図書館・室から、自然系学術雑誌のバックナンバー 4,568 冊を、10 月 5 日～10 月 7 日に移管し、自動化書庫に収納した。現在、自動化書庫には総合図書館からの預かり資料も含めて合計約 405,000 冊が収納されており、PDF 閲覧サービスを通じて全学の利用に供されている。

5.3 開架図書の移動

(1) 総合図書館

書架狭隘化解消のため、利用が少ない図書のうち、最近数年間に貸出実績のない、和書は人文社会系を中心に約 15,500 冊を、洋書は自然科学系を中心に約 4,000 冊を地下書庫へ移動した。またこれらのうち、重複や著しい汚損・破損のある図書については除籍手続を開始した。今後も同様の計画を実施し、継続して閲覧環境の改善を図る予定である。

(2) 駒場図書館

4 階開架図書のうち利用が少ないものを、地下 1 階集密書架へ約 2,000 冊、保存書庫へ約 500 冊の計 2,500 冊移動し、開架スペースの確保を行った。破損本の補修、除籍等も併せて、蔵書の維持管理と閲覧環境の改善に引き続き取り組んでいく予定である。

5.4 図書資産の実査

(1) 総合図書館

総合図書館の図書資産実査は、10年で全資料を一巡する計画で順次実施している。平成28年度は第2期計画の2年目にあたり、開架の和書76,655冊を対象とし、1月に実施した。その結果、162冊の不明資料があった。また、昨年度の不明資料184冊（書庫内和書及び開架内和洋書）の再調査を併せて実施した結果、89冊については依然不明であったため、亡失資料として除籍手続を行った。なお作業にあたっては、昨年度に引き続き障害者集中雇用プロジェクトチームの協力を得た。

(2) 駒場図書館

2階開架図書、地下1階集密図書の合計163,619冊を対象とし、ジュニアTA10名により9月に実施した。その結果不明だった114冊については平成29年度に再調査する。また、27年度の不明資料151冊の再調査を併せて実施した結果、依然不明であった45冊は除籍手続を行った。

(3) 柏図書館

3類の開架図書8,232冊を対象とし、11月から12月にかけて実施した結果、3冊の不明資料があった。昨年度は不明資料がなかったため除籍手続の対象はなかった。

5.5 総合図書館改修工事に伴う資料の移転

平成28年度までに館外に移転した総合図書館所蔵資料のうち、学内で保管している資料を、柏図書館、数理科学研究科図書室、先端科学技術研究センター図書室の支援により、学内者の利用に供している。

6. 業務管理

6.1 職員研修

附属図書館研修プログラムとして、業務に必要な知識を習得し、業務を効率化・省力化するためのスキルを身に付けた人材を効果的に育成していくため、業務のニーズにあった目的別研修を実施した。平成 28 年度は図書館での研究支援やオープンアクセスをテーマに、シリーズとしての研修を実施した。また TV 会議システムを利用して、駒場図書館、柏図書館へ講習会の中継を行った。

(1) 業務研修・施設見学会

期間	内容	参加者数
平成 28 年 8 月 2 日	「国際研究者識別子 ORCID を学ぶ」(研究支援とオープンアクセスを考えるシリーズ 1) 講師 宮入暢子 (ORCID Regional Director, Asia Pacific)	20 名
8 月 8 日	「著者としての利用者サポートを考える：学術コミュニケーションの改革と大学図書館の転換」(研究支援とオープンアクセスを考えるシリーズ 2) 尾城孝一 (附属図書館)、原香寿子 (情報管理課)	23 名
9 月 29 日	「できる！聞き取り調査」(研究支援とオープンアクセスを考えるシリーズ 3) 講師 開田 奈穂美 (大学総合教育研究センター)	14 名
10 月 14 日	「UR A と話そう：協働の可能性を探る」(研究支援とオープンアクセスを考えるシリーズ 4) 講師 米村裕次郎 (本部学術振興課専門職員)、鈴木博之 (物性研究所 UR A)	9 名
10 月 27 日	「外国雑誌・電子リソースの契約」(共催 情報管理課) 講師 原香寿子 (情報管理課専門職員)、近藤真智子 (情報管理課資料契約係長)	34 名
11 月 21 日	「ASK サービス本運用開始 10 周年記念企画「これが問合せ殺到の東大情報だ！」」(共催 学術情報リテラシー教育部会) 講師 森本祥子 (文書館准教授)、大谷智哉 (情報サービス課参考調査係)	27 名
平成 29 年 1 月 18 日	「もう一度著作権を勉強しよう」 講師 塚本麻衣子 (柏地区図書課情報サービス係)、杉田茂樹 (情報サービス課長)、石田唯 (情報基盤課学術情報チーム)、近藤真智子 (情報管理課資料契約係長)	25 名
2 月 24 日	「文書館柏分館の役割と実際を知ろう」(共催 図書館未来デザインプロジェクト) (博物館・文書館・図書館、つながればいろいろできる！研修シリーズ第 1 回) 講師 加藤諭 (文書館特任助教)、宮本隆史 (文書館特任助教)	10 名

3月10日	<p>「オープンアクセスハンドブックを活かす戦略会議」（研究支援とオープンアクセスを考えるシリーズ5）</p> <p>講師 堀浩一（附属図書館副館長）、尾城孝一（事務部長）、杉田茂樹（情報サービス課長）、木下直（総務課専門員）、横井慶子（情報管理課資料管理係主任）、松本侑子（総務課庶務係）、大原司（医学図書館情報サービス係）、井上知永理（工学・情報理工学図書館工1号館図書室A）、石田唯（情報基盤課学術情報チームデジタルライブラリ担当）</p>	8名
-------	---	----

6.2 友の会（柏図書館）

柏図書館友の会は、柏図書館の活動支援や会員相互、及び柏図書館職員との交流の促進を図ることを目的として、平成20年度に発足した。第8回総会を平成28年5月17日に開催し、会長その他の役員や事業計画が承認された。また、理事会を平成29年2月21日に開催し、翌年度の活動計画や会則の見直しについて、議論を行った。平成29年3月31日現在の一般会員（個人）は203名である。

わくわくミニコンサート（平成28年12月6日開催）では、昨年度に引き続き、柏図書館職員、学生スタッフ、友の会ボランティアとの共同運営を試行した。

6.3 インターンシップ

大学図書館への就職を志望する大学生をインターンシップとして受入れ、総合・駒場・柏の各図書館のほか部局図書館・室の協力により、2週間にわたって実務研修を実施した。（8月29日～9月9日。筑波大学と慶應義塾大学から計3名を受入）

6.4 地域連携（柏図書館）

（1）図書館見学バスツアーとビブリオバトル

柏図書館は、柏市立図書館並びに柏市内3大学図書館と連携して、市マイクロバスを利用した市民向けの「四大学図書館見学バスツアー」、及び大学生を中心に若年層への読書支援を目的とした「知的書評合戦（ビブリオバトル）」を11月26日に実施した。

（2）中学生職場体験の受入

柏市内の市立中学校2校から5名の中学生職場体験を受け入れ、「生徒が事業所などの職場で働くことを通じて、職業や仕事の実際について、体験したり、働く人々と接したりする学習活動」の場を提供した。

6.5 学内他部署との連携

(1) 総図・駒場・柏

総合図書館、駒場図書館、柏図書館では、東京大学基金の「古本募金 Books for NEXT」と連携し、来館者からの古本寄付を積極的に募集している。

(2) 総合図書館

総合図書館では、平成 27 年度から、障害者集中雇用プロジェクトチーム（施設部施設企画課）の協力のもと、定期的な館内清掃等の作業を行っている。毎月休館日に、建物清掃班がスタッフ 10 名程度で閲覧机及び館内 PC のキーボード約 80 台の清掃を行い、業務支援班がスタッフ 8 名程度で書架の整理と清掃を行っている。また、昨年度同様、業務支援班に依頼し、図書資産実査における資料番号読み取り作業を 1 月に実施した。どのような作業であっても丁寧に取り組む姿勢が素晴らしく、館内整備に欠かせない存在となっている。

(3) 駒場図書館

駒場図書館では、建物清掃班（駒場分室）による保存書庫の資料および書架清掃が行われ、週 1 回、3～4 名のスタッフの丁寧な作業によって、保存書庫内の環境は格段に改善された。このほか教養学部等事務部環境美化チームにも不定期に資料の清掃や資料 ID ラベルの貼付作業を依頼し、遡及入力作業の効率アップにつながっている。両チームの貢献度は極めて高く、今後も連携を強化、拡大していきたいと考えている。

6.6 規則改正

総合図書館では、休業期間の長期貸出制度の廃止、及び貸出期間更新可能回数の変更について、利用細則の一部改正を行った。

7. 年間活動表

7.1 平成 28 年度図書館活動日誌

実施日	活動内容
平成 28 年 1～5 月	第 16 回 柏図書館上映会『おとなのかかく』連続上映
4 月～	第 5 回企画展示「東京大学とノーベル賞」駒場博物館、医科学研究所図書室提供
4 月～9 月	第 6 回企画展示「一高理科へようこそ」駒場博物館提供
4 月 23 日	国際地図年記念行事 共同ワークショップ：テーマ — 世界の地図を見て、考え、地図文化を語ろう — 共催：日本地図学会、空間情報科学研究センター、柏図書館
5 月 20 日	HYEP コンサート ～5 月の風にのせて～（於柏の葉キャンパス駅前広場）主催：HYEP 有限責任事業組合、協力：東京大学柏図書館
6 月 16 日 ～8 月 19 日	こまとちゃんが泣いている、再び～展示：駒場図書館の汚損本～（駒場図書館 1 階展示ロビー）
6 月 20 日	文学インタビュー第 5 回 横尾忠則（〈現代作家アーカイブ〉by 飯田橋文学会）【新図書館トークイベント EXTRA】公開収録
6 月 30 日	第 12 回サイエンスカフェ 「試作から始まるものづくり-「おとなのかかく」のその先へ-」忠地裕子（「おとなのかかく」監督）、永岡昌光（工房匠）、西村俊之（「大人の科学マガジン」編集長）
7 月 27 日	ミニレクチャ 1「太陽はなぜ燃える？いつまで燃える？-保存則に支配された原子核の世界」：講師 若林智章さん（新領域創成科学研究科先端エネルギー工学専攻） ミニレクチャ 2「中世の学生生活を体験しよう-図版資料から読み解く「大学」」：講師 波多野瞭さん（総合文化研究科地域文化研究専攻） （開催場所：総合図書館 1 階 ミニレクチャールーム）
7 月 29 日	第 13 回サイエンスカフェ 「デジタル・アーカイブズと「歴史の終わり」：デジタル時代に過去はどのように記憶されるか」 宮本隆史（東京大学文書館特任助教）
8 月 2 日	「国際研究者識別子 ORCID を学ぶ」（研究支援とオープンアクセスを考えるシリーズ 1） 講師 宮入暢子（ORCID Regional Director, Asia Pacific）
8 月 3～4 日	新図書館計画パネル展示（オープンキャンパス 2016）
8 月 8 日	「著者としての利用者サポートを考える：学術コミュニケーションの改革と大学図書館の転換」（研究支援とオープンアクセスを考えるシリーズ 2） 尾城孝一（附属図書館）、原香寿子（情報管理課）
9 月 29 日	東大出版会×新図書館ブックトーク 阿部公彦准教授
9 月 29 日	「できる！聞き取り調査」（研究支援とオープンアクセスを考えるシリーズ 3） 講師：開田 奈穂美（大学総合教育研究センター）

9月29日	第14回サイエンスカフェ「位置アプリとモバイル地図の可能性と課題」 有川正俊（東京大学空間情報科学研究センター特任教授）
10月4日	文学インタビュー第6回 筒井康隆（〈現代作家アーカイブ〉by 飯田橋文学会） 【東京大学新図書館トークイベント EXTRA】公開収録
10月5日	文学インタビュー第7回 島田雅彦（〈現代作家アーカイブ〉by 飯田橋文学会） 【東京大学新図書館トークイベント EXTRA】公開収録
10月14日	「URAと話そう：協働の可能性を探る」（研究支援とオープンアクセスを考えるシリーズ4） 講師 米村裕次郎（本部学術振興課専門職員）、鈴木博之（物性研究所URA）
10月15日 ～11月3日	第15回ホームカミングデー展示企画「東京大学コレクション『マザリナード集成』の読書案内」（駒場図書館1階展示ロビー）
10月～12月	第7回企画展示「地図のいろいろ」 協力：空間情報科学研究センター、大日本印刷株式会社（DNP）
10月21～ 22日 柏図書館テーマ「描いてみよう、自分だけの“知”図」	「世界地図史における日本列島」：ギャラリー・トーク（空間情報科学研究センター・柏図書館合同企画） 「地図・ORIGAMI・宇宙」：サイエンス・トーク（空間情報科学研究センター・柏図書館合同企画） 「地形図を楽しむミウラ折り」：ワークショップ（空間情報科学研究センター・柏図書館合同企画） 「ビブリオバトル-東大生の書評合戦-」発表参加者4名 柏図書館セルフツアー 「スタンプラリー」（柏キャンパス図書館室合同企画「わたしと図書館2016」） 「東大生の本棚2016」：学生おすすめ図書展示（「ビブリオバトル-東大生の書評合戦-」関連企画） 『The beauty of maps～美しき古地図の世界～』：柏図書館所蔵DVD上映 「リケジョの本あります」：図書展示（柏キャンパス図書館室合同企画「わたしと図書館2016」） 「リケジョのMy 研究生活」：パネル展示（柏キャンパス図書館室合同企画「わたしと図書館2016」）
11月25日	英語落語鑑賞会 主催：三井ボランティアネットワーク事業団、共催：国際センター柏オフィス、柏図書館
10月27日	「外国雑誌・電子リソースの契約」（共催 情報管理課） 講師 原香寿子（情報管理課専門職員）、近藤真智子（情報管理課資料契約係長）
11月21日	「ASK サービス本運用開始10周年記念企画「これが問合せ殺到の東大情報だ！」」（共催 学術情報リテラシー教育部会） 講師 森本祥子（文書館准教授）、大谷智哉（情報サービス課参考調査係）
12月6日	第19回わくわくミニコンサート（出演6組14名）

平成 29 年 1 月～	宇宙線研究所研究プロジェクト巡回展示
1 月 18 日	「もう一度著作権を勉強しよう」 講師 塚本麻衣子（柏地区図書課情報サービス係）、杉田茂樹（情報サービス課長）、石田唯（情報基盤課学術情報チーム）、近藤真智子（情報管理課資料契約係長）
1 月 27 日	ミニレクチャ 1「古文書から読み解く中世京都の暮らし」：講師 長崎健吾さん（人文社会系研究科） ミニレクチャ 2「教育現場におけるコミュニケーション」：講師 茂野賢治さん（教育学研究科） （開催場所：総合図書館 3 階 講習会コーナー）
1 月 30 日	特別セミナー「伝わるデザイン—プレゼン資料・イベントポスター作成講習会」
2 月～	男女共同参画関連図書「GENKI BOOKS」展示
2 月 18 日～	春季休業期間中の開館時間拡大（試行）（駒場図書館）
2 月 21 日	第 1 回柏図書館友の会上映会『百日紅～Miss HOKUSAI～』 主催：柏図書館友の会、協力：柏図書館
2 月 24 日	「文書館柏分館の役割と実際を知ろう」(共催 図書館未来デザインプロジェクト)（博物館・文書館・図書館、つながればいろいろできる！研修シリーズ第 1 回） 講師 加藤諭（文書館特任助教）、宮本隆史（文書館特任助教）
3 月	文書館企画展示「東京大学文書館への招待」
3 月 8 日	文学インタビュー第 8 回 黒井千次（〈現代作家アーカイブ〉by 飯田橋文学会） 【東京大学新図書館トークイベント EXTRA】公開収録
3 月 10 日	「オープンアクセスハンドブックを活かす戦略会議」（研究支援とオープンアクセスを考えるシリーズ 5） 講師 堀浩一（附属図書館副館長）、尾城孝一（事務部長）、杉田茂樹（情報サービス課長）、木下直（総務課専門員）、横井慶子（情報管理課資料契約管理係主任）、松本侑子（総務課庶務係）、大原司（医学図書館情報サービス係）、井上知永理（工学・情報理工学図書館工 1 号館図書室 A）、石田唯（情報基盤課学術情報チームデジタルライブラリ担当）
3 月 17 日	南原繁記念出版賞表彰式・第 5 回・第 6 回受賞者講演会 講演：高山大毅氏・多田蔵人氏（東大新図書館トークイベント 18）
3 月 21 日	東大出版会×新図書館ブックトーク 木下正高教授

7.2 平成 28 年度附属図書館会議開催一覧

開催日	会議名称
平成 28 年 4 月 25 日	図書行政商議会（第 426 回）
4 月 26 日	附属図書館連絡会議
5 月 31 日	学術情報基盤整備検討懇談会（第 3 回）

5月31日	附属図書館連絡会議
6月28日	附属図書館連絡会議
6月30日	附属図書館将来計画特別委員会（平成28年度第1回）
7月6日	柏図書館運営委員会（平成28年度第1回）
7月8日	学術情報基盤整備検討懇談会（第4回）
7月14日	駒場図書館運営委員会（第37回）
7月20日	図書行政商議会（第427回）
7月26日	附属図書館連絡会議
9月20日	附属図書館連絡会議
10月5日	図書行政商議会（第428回）
10月17日	附属図書館サービス特別委員会（平成28年度第1回）
10月24日	附属図書館連絡会議
11月11日	総合図書館運営委員会（平成28年度第1回）
11月18日	図書行政商議会（第429回）
11月22日	附属図書館連絡会議
11月30日	東京大学学術資産等アーカイブズ委員会（第1回）
12月8日	駒場図書館運営委員会（第38回）
12月20日	附属図書館連絡会議
平成29年 1月6日	附属図書館将来計画特別委員会（平成28年度第2回）
1月13日	附属図書館サービス特別委員会（平成28年度第2回）
1月17日	図書行政商議会（第430回）
1月26日	附属図書館連絡会議
2月23日	附属図書館連絡会議
3月2日	駒場図書館運営委員会（第39回）
3月7日	図書行政商議会（第431回）
3月8日	東京大学学術資産等アーカイブズ委員会（第2回）
3月16日	柏図書館運営委員会（平成28年度第2回）
3月21日	附属図書館連絡会議

全図書館・室統計

1. 職員数、蔵書数、利用統計

図書館名	職員数		蔵書数						資料数						受入資料数						相互利用	
	常勤 (人)	非常勤 (人)	図書			逐次刊行物			合計 (冊)	図書			逐次刊行物			合計 (冊)	館外貸出 (冊)		相互利用 (文庫種数)			
			和書 (冊)	洋書 (冊)	合計 (冊)	和文 (冊)	日文 (冊)	合計 (冊)		和文 (冊)	日文 (冊)	合計 (冊)	和文 (冊)	日文 (冊)	合計 (冊)		館内入 (冊)	館外入 (冊)	交付 (冊)	依頼 (冊)		
大学院法政学研究所・法学部図書室	11	6	282,836	519,860	802,596	2,305	3,768	6,073	91,987	6,150	5,333	11,483	4,955	701	766	1,467	920	0	520	258		
近代日本法政史料センター	2	4	58,313	822	59,135	7,979	39	8,018	111	100	17	117	19	83	0	83	1	0	306	0		
医学図書館	10	5	108,043	164,311	272,354	1,986	3,978	5,964	19,136	2,184	189	2,373	2,154	627	215	842	415	17,928	5,263	1,045		
工学・情報理工学図書館	12	15	163,418	240,079	403,497	4,818	8,399	13,217	17,107	2,325	1,495	3,820	2,654	899	134	1,033	469	39,472	520	237		
大学院人文社会科学系研究所・文学部図書室	5	19	549,823	580,648	1,130,271	9,386	4,576	13,962	58,360	6,079	5,784	11,863	4,445	603	635	1,238	805	19,426	948	796		
大学院理学系研究所・理学部図書室	5	10	40,833	182,220	223,053	969	3,174	4,143	17,965	317	1,364	1,681	649	257	199	456	164	10,201	273	93		
農学生命科学図書館	11	4	252,759	171,748	424,507	7,586	5,395	12,981	38,414	2,452	1,835	4,287	1,011	1,331	688	2,019	700	12,704	2,595	118		
経済学図書館	9	11	507,742	329,995	837,737	11,329	4,742	16,071	29,866	3,356	1,595	4,951	2,505	598	258	856	330	20,546	389	209		
駒場図書館・大学院総合文化研究科図書館・自然科学図書館	15	22	589,736	524,036	1,113,772	2,569	4,278	6,847	40,295	13,186	3,608	16,794	6,573	674	662	1,336	974	172,931	652	919		
グローバル地域研究機構	1	2	8,597	68,604	77,201	144	1,094	1,238	4,286	106	750	856	261	48	62	110	63	2,261				
大学院教育学研究所・教育学部図書室	2	5	90,191	66,873	157,064	2,831	1,124	3,955	10,015	891	508	1,399	652	429	105	534	257	9,559	282	592		
薬学図書館	2	1	12,291	34,665	46,956	386	466	852	1,822	338	1,394	1,732	181	87	7	94	9	2,303	266	84		
大学院数理学部研究科図書館	2	3	15,156	133,163	148,319	130	1,613	1,743	41,830	207	2,414	2,621	2,521	25	473	498	303	7,361	130	4		
大学院情報学環・学際情報学院図書室	2	4	71,250	55,028	126,278	1,364	2,756	4,120	2,254	680	171	851	316	163	85	248	139	4,509	504	272		
社会情報研究資料センター	0	4	14,074	5,070	19,144	0	0	0	1,377	291	0	291	0	0	0	0	0	0	102	0		
医科学研究所図書室	2	1	4,226	25,159	29,385	325	851	1,176	146	0	0	0	0	14	5	19	5	37	19	172		
地震研究所図書室	2	1	22,180	36,784	58,964	1,208	1,307	2,515	1,869	465	1,406	1,871	63	220	94	314	37	833	95	4		
東洋文化研究所図書室	5	5	502,411	190,185	692,596	2,706	7,222	9,928	11,693	2,488	1,760	4,248	1,679	420	593	1,013	366	301	306	19		
社会科学研究所図書室	8	0	209,275	140,014	349,289	5,171	2,217	7,388	13,722	2,063	890	2,953	1,177	674	180	854	343	8,801	158	58		
生産技術研究所図書室	2	0	60,121	94,284	154,405	1,045	1,488	2,533	854	1,421	130	1,551	64	120	8	128	14	911	74	71		
史料編纂所図書室	6	9	518,155	19,681	537,836	2,847	287	3,134	6,630	2,777	98	2,875	552	1,419	35	1,454	100	0	185	24		
言語研究所図書室	0	1	986	23,357	24,343	21	214	235	10,931	6	48	54	54	12	57	69	65	147	14	2		
物性研究所図書室	2	1	7,022	58,907	65,929	94	635	729	10,559	173	142	315	305	36	7	43	34	4,069	78	5		
大気海洋研究所図書室	1	3	22,611	36,137	58,748	1,643	1,202	2,845	4,745	429	323	752	257	425	226	651	48	520	149	36		
総合研究博物館図書室	1	1	7,705	2,225	9,930	723	346	1,069	0	430	4	434	0	260	59	319	0	52	0	4		
先端科学技術研究センター図書室	1	2	17,456	30,294	47,750	80	414	494	1,633	158	44	202	189	15	7	22	15	2,150	2	37		
部局図書館(室) 計	119	135	4,146,810	3,734,249	7,881,059	69,675	53,387	123,062	440,607	49,072	31,302	80,374	33,236	10,140	5,560	15,700	6,636	337,022	13,830	5,059		
総合図書館	38	17	833,204	441,246	1,274,450	11,861	9,787	21,648	1,351,944	6,973	3,989	10,962	6,826	2,510	449	2,959	224	147,411	2,559	139		
柏図書館	5	2	123,588	298,164	421,752	7,647	16,028	23,675	17,117	2,356	4,189	6,545	1,436	30	16	46	20	31,746	538	43		
総計	162	154	5,103,602	4,473,659	9,577,261	89,183	79,202	168,385	1,809,668	58,401	39,480	97,881	41,498	12,680	6,025	18,705	6,860	516,179	16,927	5,241		

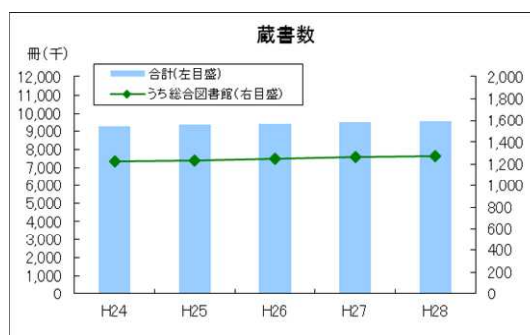
(注)日本図書館協会「平成29年度全国図書館統計」より

2. 経年変化

2.1 蔵書数

	合計	うち総合図書館
平成24年度	9,266,963	1,227,736
平成25年度	9,350,046	1,234,185
平成26年度	9,450,809	1,250,686
平成27年度	9,521,122	1,264,226
平成28年度	9,577,261	1,274,450

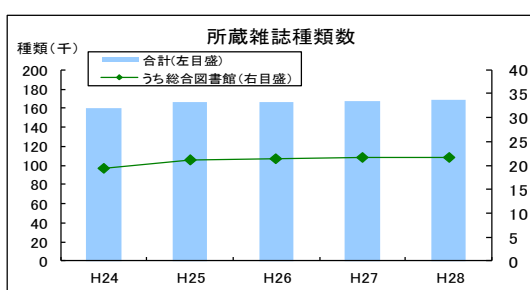
(単位:冊)



2.2 所蔵雑誌種類数

	合計	うち総合図書館
平成24年度	160,184	19,259
平成25年度	166,258	21,124
平成26年度	166,398	21,520
平成27年度	166,880	21,570
平成28年度	168,385	21,648

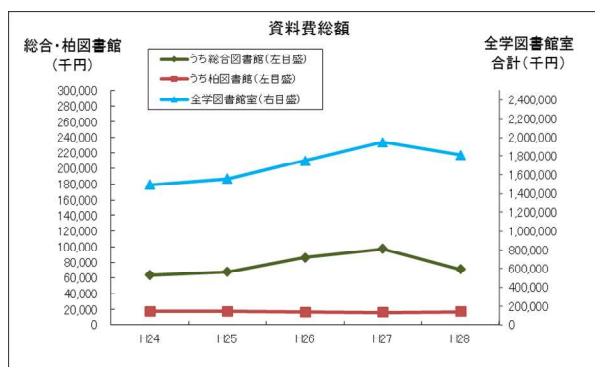
(単位:種類)



2.3 資料費総額

	合計	うち総合図書館	うち柏図書館
平成24年度	1,492,120	63,286	17,507
平成25年度	1,557,426	67,386	17,517
平成26年度	1,748,144	86,234	16,795
平成27年度	1,950,510	97,552	16,524
平成28年度	1,809,668	70,944	17,117

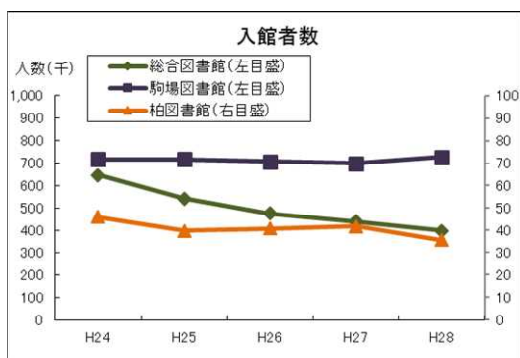
※総合図書館分は全学共通経費を除いた額を計上(単位:千円)



2.4 入館者数（延人数）

	総合図書館	駒場図書館	柏図書館
平成24年度	646,679	717,568	46,015
平成25年度	543,942	716,671	39,947
平成26年度	476,316	706,567	40,905
平成27年度	440,082	698,753	41,854
平成28年度	398,114	726,618	35,726

(単位:人)

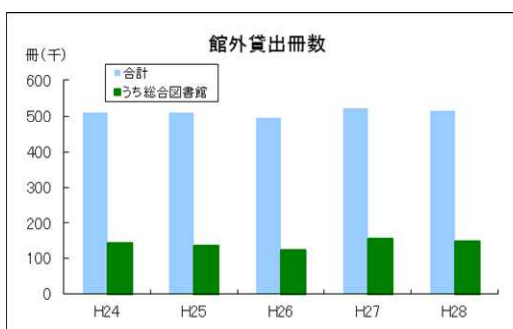


(駒場図書館には自然科学図書室分を含む)

2.5 館外貸出冊数

	合計	うち総合図書館
平成24年度	511,905	142,905
平成25年度	511,674	134,771
平成26年度	497,067	122,374
平成27年度	523,756	153,479
平成28年度	516,179	147,411

(単位:冊)

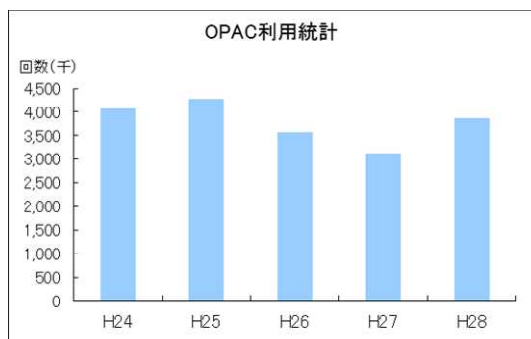


2.6 東京大学 OPAC 利用統計

(検索実行回数)

	OPAC
平成24年度	4,075,994
平成25年度	4,282,787
平成26年度	3,579,138
平成27年度	3,120,728
平成28年度	3,876,972

(単位:回)

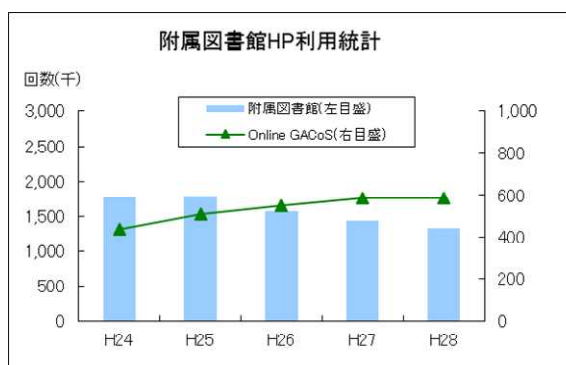


2.7 附属図書館ホームページ利用統計

(アクセス回数)

	附属図書館	Online GACoS*
平成24年度	1,772,462	438,921
平成25年度	1,790,795	508,720
平成26年度	1,572,633	550,968
平成27年度	1,434,215	584,309
平成28年度	1,325,206	586,230

(単位:回)

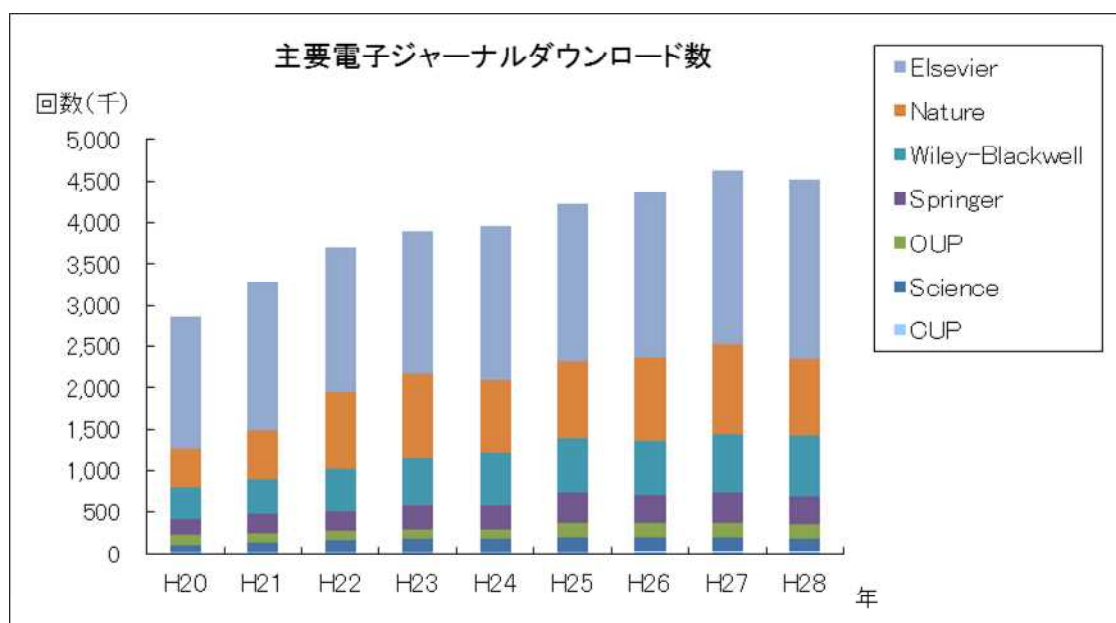


* GACoS ; Gateway to Academic Contents System

2.8 電子ジャーナルダウンロード数

	CUP	Science	OUP	Springer	Wiley-Blackwell	Nature	Elsevier
平成20年	15,423	94,910	118,833	189,441	387,199	459,582	1,593,749
平成21年	18,624	119,183	117,045	229,127	421,090	574,910	1,803,173
平成22年	17,099	156,677	109,335	234,091	504,531	933,414	1,745,480
平成23年	20,333	165,814	102,586	297,638	568,980	1,006,459	1,740,651
平成24年	22,672	169,543	101,256	302,375	627,020	863,822	1,870,426
平成25年	24,081	183,682	172,956	358,471	649,561	933,812	1,896,544
平成26年	27,873	173,046	175,586	334,155	652,581	1,006,529	1,988,641
平成27年	29,978	178,288	171,516	369,083	685,344	1,082,116	2,111,667
平成28年	26,449	166,146	169,279	332,206	723,586	938,701	2,165,378

(単位:回)



東京大学附属図書館

〒113-0033 東京都文京区本郷 7-3-1

電話 03-5841-2612, 2613 (総務課企画渉外係)

Fax 03-5841-2636

<http://www.lib.u-tokyo.ac.jp>